

市民等オープンデータ 登録サービスガイドライン

令和5年4月

はじめに

金沢市では、行政情報をオープンデータとして公開し、市民や事業者等の活用を推進するため、オープンデータオープンデータポータルサイトを提供しております。

令和5年4月より、行政だけでなく、市民や事業者等がオープンデータとして登録できる「市民等オープンデータ登録」サービスを提供しました。

これにより、行政では収集できない様々なデータを蓄積していくことが可能となり、皆さまに活用を期待しております。

はじめに

サービスを利用する前に別添の以下をご確認の上ご利用ください。

▶利用規約

- ・本サービスを利用する上での条件を記載しております。
- ・登録情報に関する「6. 禁止事項」は必ず確認ください。

▶操作マニュアル

- ・サービス利用のための操作方法を記載しております。

サービス概要

市民等オープンデータ
管理画面

アカウント
登録・編集機能

アカウント情報を
管理するための管理画面

ユーザー
(市民・事業者等)



ログイン

CKAN

オープンデータ
登録・編集機能

オープンデータを
登録するための管理画面

サービスで利用可能なこと

本サービスでは、市民や事業者等が各種情報を、オープンデータとして登録するための機能を有しております。

ユーザーが本サービスで利用できる機能は次のとおりです。

- アカウント登録・編集機能
- オープンデータ登録・編集機能

オープンデータ公開までの流れ

流れ	内容	
①アカウントの登録	<ul style="list-style-type: none">・ユーザーのアカウントを登録します。※サービスの利用にはアカウントが必要になります	マニュアル P3
②サービスへログイン	<ul style="list-style-type: none">・登録したアカウントでサービスへログインします。	マニュアル P2
③データの登録	<ul style="list-style-type: none">・利用者がオープンデータとして公開したいデータを登録します。	マニュアル P11
④データの確認	<ul style="list-style-type: none">・市側で利用規約「6.禁止事項」の該当の有無等を確認します。※情報の登録時点では「非公開」として登録されます。	
⑤データの公開	<ul style="list-style-type: none">・データを確認し、禁止事項に該当なければ、市側で「公開」のための設定を行います。・登録したデータがオープンデータとして公開されます。	

①アカウント登録

流れ	内容
仮登録	<ul style="list-style-type: none">・メールアドレスを入力します。
本登録	<ul style="list-style-type: none">・入力したメールアドレスへ本登録用のメールが送信されます。・アカウント登録に必要な情報を入力します。
登録完了	<ul style="list-style-type: none">・アカウントが発行され、市民等オープンデータ管理画面へログインが可能となります。

②サービスへログイン

サービスを利用するためにはアカウントが必要です。

アカウントの有無	アクセス画面
アカウントを持っていない	以下よりアカウントを作成し、ログインしてください。 URL
アカウントを持っている	以下よりログインしてください。 URL

③データの登録

登録するデータには以下の「リソース」「データセット」の2種類があります。

- データセットとリソースはセットです
- データセットを登録し、その中に、リソースを登録します

「リソース」

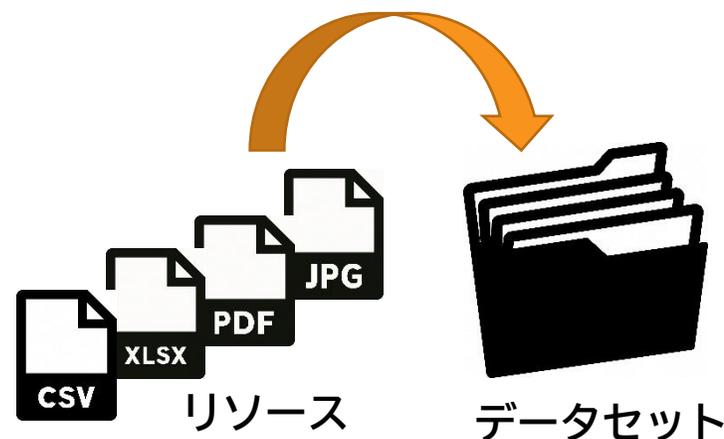
・テキストやドキュメント、画像などのデータ本体のことを指しています。

例 csvファイル、excelファイル、pdfファイル、jpegファイル 等

「データセット」

・リソース(=データ本体)を入れるための入れ物がデータセット。

・データセットには複数のリソースを入れることが可能です。



③データの登録

種類	操作区分	内容
データセット	登録	データセットのタイトル名・説明文を登録できます ※併せてリソースの登録が必要です
	更新	データセットのタイトル名・説明文を変更できます
	削除	データセットを削除できます ※データセット内の全てのリリースが削除されます
リソース	登録	登録するファイルをアップロードできます ※1つのデータセットに複数のリソースを登録できます ※新規のデータセット・既存のデータセットに登録できます
	更新	登録したファイルを変更できます ※更新前のリソースを削除し、更新後のリソースを登録する方法で更新します
	削除	登録したファイルを削除できます

④データの確認

公開するデータの取り扱いについては次の通りです。

- クリエイティブ・コモンズライセンス（CCBY）として公開されるものとする
- 利用規約「6.禁止事項」に該当しないデータとする

禁止事項に該当する場合は、公開することは出来ません

公開データの取り扱い

利用規約「6. 禁止事項」抜粋

ユーザーは本サービスに関して、次の行為を行ってはならないものとします。

- 1) 他人の個人情報、登録情報、利用履歴情報等を、不正に収集、開示または提供する行為
- 2) 未成年者を害するような行為
- 3) サービスの通常運営に著しい悪影響をおよぼすような行為
- 4) 本市または第三者の知的財産権（特許権、実用新案権、意匠権、商標権、著作権等）、名誉権、パブリシティ権、プライバシー権その他の権利を侵害する行為
- 5) 法令、裁判所の判決、決定もしくは命令、または法令上拘束力のある行政措置に違反する行為
- 6) 過度に暴力的な表現、露骨な性的表現、児童ポルノ・児童虐待に相当する表現、人種、国籍、信条、性別、社会的身分、門地等による差別につながる表現、自殺、自傷行為、薬物乱用を誘引または助長する表現、その他反社会的な内容を含み他人に不快感を与える表現を掲載、開示、提供、送信または送付する行為
- 7) 不正、偽装された、虚偽な、または誤解を招くような表現または情報を掲載、開示、提供、送信または送付する行為
- 8) 他人を誹謗中傷する、不快、不道德、下品、脅迫的、またはこれらを助長するような表現を掲載、開示、提供、送信または送付する行為

公開データの取り扱い

利用規約「6. 禁止事項」抜粋

- 9) 如何なる個人や団体に対しても差別、偏見、憎悪、ハラスメントや損害を助長するような表現を掲載、開示、提供、送信または送付する行為
- 10) スпамメッセージ、チェーンレター、無限連鎖講、その他勧誘を目的とする表現を掲載、開示、提供、送信または送付する行為（ただし本市が別途許可した場合を除きます）、
- 11) コンピュータのソフトウェア、ハードウェア、通信機器の機能を妨害、破壊、制限するようにデザインされたコンピュータウィルス、コンピュータコード、ファイル、プログラムを含むコンテンツを掲載、開示、提供、送信または送付する行為
- 12) 本市または第三者になりすます行為または本市または第三者と提携、協力関係にあると偽ったりする行為
- 13) 本サービス利用規約等で認められていない方法にて、本サービスまたはコンテンツを、ユーザーまたは第三者のために、営業、宣伝、広告、勧誘、その他営利目的で利用すること、
- 14) 面識のない第三者との出会い等を目的として利用する行為
- 15) 性行為、わいせつな行為等を目的として利用する行為
- 16) 公の秩序または善良の風俗に反するおそれのある行為
- 17) 上記事項を助長、またはそれを実現することを援助すること
- 18) 上記のほか、本市が不適切と合理的に判断する行為

FAQ

FAQ

Q オープンデータとはなんですか？

- ✓ 機械判読に適したデータ形式
- ✓ 二次利用（自由に複製・加工など）が可能
- ✓ 商用・非商用問わず利用が可能

総務省 YouTube で
オープンデータについて分かりやすく解説しています

<https://www.youtube.com/watch?v=5tVVYrcaT24>

FAQ

Q クリエイティブコモンズライセンスとはなんですか？

- ✓ クリエイティブ・コモンズ・ライセンスとは、インターネット時代のための新しい著作権ルールで、作品を公開する作者が「この条件を守れば私の作品・データを自由に使って構いません。」という意思表示をするためのマークです。
- ✓ ライセンスを表示することで、作者は著作権を保持したまま作品を自由に流通させることができ、受け手はライセンス条件の範囲内で再配布や利活用などを行うことができます。

CCBY ライセンス



原作者のクレジット（氏名、作品タイトルなど）を表示することを主な条件とし、改変はもちろん、営利目的での二次利用も許可される最も自由度の高いライセンス。

<https://creativecommons.jp/licenses/>

FAQ

Q 登録したデータセットは誰でも更新できますか？

- ✓ 原則、データセットはデータの登録者しか更新できません。
但し、Collaborator機能を利用することで、登録者以外でも更新することができます。
Collaborator機能の操作方法については、操作マニュアルをご覧ください。

Collaborator機能とは？

登録者が許可することでデータセットを共同で管理することが可能な機能